

(別紙様式1)

あいさつ運動の事例

玉野市立玉中学校

(生徒数181名 教職員数27名)

中学校区あいさつの日
～ 学校・家庭・地域の連携の取組 ～

アピールポイント

中学校区で「中学校区あいさつの日」を学期に1回設定し、2小学校・中学校で学校校門前など各校で場所を決め、登校時にPTA・生徒会・教職員が学区の児童生徒とあいさつを交わす。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

学区内のボランティア活動に参加する機会も多く、地域の方に声を掛けていただくことで、最近は「中学校の生徒がよくあいさつをしてくれる。」と褒められているようになってきている。

■活動内容

中学校区で「中学校区あいさつの日」を学期に1回設定し、児童生徒の登校時にそれぞれの学校校門付近・通学路に立ち、あいさつ運動を行う。

■取組の参加メンバー

PTA本部役員・育成部、生徒会執行部、教職員

■成果・効果

参加メンバーの声かけに次第に大きな声であいさつを交わすことができるようになってきただけでなく、登校生徒の方から先にあいさつが出ることも増えてきた。学区内の小学校のメンバーや地域の方からも「よくあいさつができるようになった。」と褒められることが多くなった。また、校内で「こんにちは」と声を掛けるとほとんどの生徒から「こんにちは」と声が返ってくるようになった。来客にも生徒の方からあいさつをかけている場面が増えてきた。